

にぎり寿司を作って食す生衛業

出前体験教室 in 興陽高等学校

(後継者育成支援事業)

日 時 平成 27 年 12 月 1 日 (火)
9:50~11:40

場 所 岡山市南区藤田 1500
岡山県立興陽高等学校

主 催 者 岡山県鮨商生活衛生同業組合
公益財団法人岡山県生活衛生営業指導センター

対象者 岡山県立興陽高等学校 3 年生 (食物科学類型) 20 人



目 的 にぎり寿司の調理体験を通じて生衛業の魅力を理解してもらうとともに、併せて就業に当たっての心構えやお客様へのサービスのあり方について学んでもらうことにより、将来の飲食業界を担ってもらう若者の発掘と職業観の醸成を目的としています。

講 師 岡山県鮨商生活衛生同業組合
難波 康男 (岡山市内で「喜怒哀楽」の名称でお寿司屋さんを営業されています。)

体験内容

- (1) 体験献立
 - ①にぎり寿司 (えび、たまご、いか、マグロ、サーモン)
 - ②赤だし (調理体験はありません。)
- (2) 体験手順
 - ①胡瓜の飾り切り (わさび台、切り違い、蛇腹、扇、松葉、飾り扇、松)
 - ②にぎり寿司
 - ③軍艦巻き (カニ胡瓜のマヨネーズ和え)
 - ④手巻き寿司 (胡瓜巻)



裏面へ

(3) 実演

①細工寿司（梅、つばき）



(4) 体験で使用する材料、レシピ等

①材料

すし米、えび、たまご、いか、マグロ、サーモン、まり鮎、三つ葉、ガリ

②調味料

米酢、塩、砂糖、わさび、薄口醤油、赤だし味噌

【合せ酢の作り方】

すし米1升に対し米酢180cc、砂糖160g、塩40g、調味料少々



